



上勝小学校 2026 No. 3 人権教育だより



上勝小学校は、「心豊かに たくましく 生きぬく力を育む」という学校教育目標達成をめざし、毎日の学校生活の中で「一人一人を大切にした教育」を進めています。人権教育においても、本校が掲げるめざす子ども像の育成をめざし、学校全体で取り組んでいます。

3学期に行われた子どもたちの活動を紹介します。

人権とは…

人権とは「**すべての人が生まれながらにもち、自由で平等に生きていくための権利**」です。

- ・健康で安全な生活がしたい。
 - ・自分の個性や能力を発揮したい。
 - ・目標や夢に向かって進みたい。
- きっと誰もが願っていることです。



また、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」が人権尊重です。

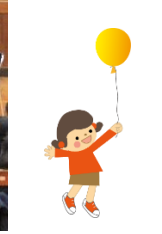
人権を尊重し守るためには、自分がまわりの人の生活を見つめ、心豊かな人間関係づくりを進めていくことが大切です。

○ふれあい学習発表会 1月31日



どの学年も学習発表会に向け、練習に励む姿が輝いていました。一人一人が頑張ってきた成果、みんなで力を合わせて取り組んできた成果を実らせることができました。練習中は「やる気」と「集中力」、そして「目標に向かって努力する姿」が、たくさん見られました。





〇6年生を送る会 2月27日



5年生を中心に、卒業する6年生へ感謝の気持ちを伝えるために、楽しいゲームを行いました。「鏡ゲーム」では、鬼に見つからないようリーダーの面白い動きを全員で一斉に真似しました。おどけたポーズを共有し、学年を問わず笑顔が溢れ、会場の心が一つになるのを感じました。「6年生クイズ」では、これまでの人柄や好みを知る機会となり、さらに親しみと尊敬の念が深まりました。プレゼントタイムでは、在校生からありがたい気持ちを込めて、各学年が用意したプレゼントを渡しました。また、在校生の感謝の気持ちがこもった歌や6年生からのプレゼントなどもあり、心温まる時間となりました。

